第 44 回

秋田県身体障害者福祉大会

〈完全参加と平等〉

と　き　令和８年７月１７日(金)
ところ　秋田市にぎわい交流館ＡＵ　多目的ホール

主催　秋田県・社会福祉法人秋田県身体障害者福祉協会

スローガン

市町村活動に積極的に取り組み
会員の団結力と行動力を高めよう

相手の立場で考えて行動することにより
心のバリアフリーを進めよう

大　会　次　第

《 第１部 》

１　開会のことば　13:00
　秋田県身体障害者福祉協会副会長　中　川　　隆

２　君が代斉唱

３　物故会員に対する黙祷

４　あいさつ
　秋田県副知事　神　部　秀　行
　秋田県身体障害者福祉協会会長　伊　藤　英　紀

５　表　　彰　13:15
　秋田県知事表彰
　日本身体障害者団体連合会会長表彰
　秋田県身体障害者福祉協会会長表彰

６　来賓祝辞
　秋田県議会議長　工　藤　嘉　範

７　来賓紹介

８　祝電披露

《 第２部 》

９　体験発表「心こそ大切なれ」　14:00
　五城目町身体障害者協会　奈　良　仁　子

10　大会宣言　14:10
　羽後町身体障害者福祉協会会長　中　川　文　子

11　大会決議　14:20
　藤里町身体障害者協会会長　夏　井　晋　也

《 第３部 》

12　アトラクション　　ポップスデュオ「ダックスムーン」公演　14:40

13　閉会のことば　15:30
　秋田県身体障害者福祉協会副会長　五十嵐　国　夫



ごあいさつ

秋田県知事　　鈴　木　健　太

第44回秋田県身体障害者福祉大会が、県内各地から多数の皆様の御参加の下、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。開催に当たり、中心的な役割を担ってこられた秋田県身体障害者福祉協会と各市町村協会の皆様、並びに関係各位の多大なる御尽力に、厚く感謝申し上げます。また、本日の大会において、長年にわたるたゆみない御努力により表彰を受けられる皆様に、心からお祝いを申し上げます。皆様が築いてこられた輝かしい御功績は、本県の障害者福祉を支える大きな礎であり、その御労苦に対し深く敬意を表します。

さて、昨今の障害者福祉を取り巻く状況として、障害の有無にかかわらず、誰もが互いの人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」の実現に向けた動きが、一層加速しております。県としましても、新たな県政運営の指針である「秋田県総合計画～秋田再興への第一歩～」の策定を契機に、この計画が目指す「誰一人取り残されることのない安らげる生活環境」の実現に向けて、障害のある方が能力を存分に発揮できるよう、就労支援を充実させるほか、芸術、スポーツを通じた社会参加の機会を創出するなど、全ての県民が夢と希望を持って挑戦できる環境づくりに注力してまいります。特に、障害を理由とする差別の解消に向けた「合理的配慮」の提供については、日々の生活の中で障壁を感じることなく暮らせる社会を築くため、理解の促進と環境整備に努めてまいる所存です。

貴協会におかれましても、地域での活動から権利擁護に至る幅広い活動の積み重ねが、地域社会全体の福祉の発展に大きく寄与するものでありますことから、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本大会を契機に、障害者福祉への理解が更に深まり、皆様の自立と社会生活の安定が図られますとともに、秋田県身体障害者福祉協会のますますの御発展と、御参会の皆様の御健勝を心よりお祈り申し上げ、あいさつといたします。



ごあいさつ

社会福祉法人　秋田県身体障害者福祉協会
会　長　　伊　藤　英　紀

第４４回秋田県身体障害者福祉大会を、多数の御来賓の御臨席を仰ぎ、県内各地から御参集いただいた皆様とともに盛大に開催できますことは幸甚の至りであり、これも県等の関係機関や会員の方々の多大なる御理解と御支援の賜物と厚くお礼申し上げます。

また、この度、長年にわたり自立更生及び団体育成に御尽力され、表彰を受けられる皆様、誠におめでとうございます。これまでの御功績に対しまして､心から敬意を表しますとともに、今後も地域におけるお手本として更なる御活躍をお祈り申し上げます。

さて、障害者の人権や基本的自由を守るための障害者権利条約が２００６年１２月に国連で採択されてから２０年の節目の年を迎えました。その間、障害者基本法の改正、障害者総合支援法や障害者差別解消法の成立、障害者雇用促進法の改正など、様々な制度改正が行われました。「差別の禁止」や「社会的障壁の除去」の取組に加えて、ユニバーサルデザインの考え方に基づくハード面でのバリアフリーや住民の理解と協力を求める「心のバリアフリー」、障害者雇用率の引上げなどにより、目に見える成果や心の変化は、私たちの周辺に少しずつあらわれてきており、これらをさらに加速させていかなければなりません。

また、私たちの生活は、頻発する地震、集中豪雨等による河川の氾濫や浸水被害、クマの異常出没等、災害と隣り合わせの状況にあります。災害を未然に防ぎ、被害を最小限にするためには、日頃から地域の活動に積極的に参加し、地域とのつながりを深めていく必要があり、そうした取組を通して仲間を増やし、連携の輪を広げて、会員の団結力や行動力を高めていくことが大切です。

市町村協会は、全国的に会員の減少や高齢化といった厳しい状況に置かれており、地域活動による組織の基盤強化を図りながら、県協会・市町村協会と行政が一体となって、諸課題の解決はもとより障害を理由に誰一人取り残されることのない地域共生社会の実現に力強く取り組んでまいりたいと考えております。どうか皆様におかれましては、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、県をはじめ市町村、関係機関・団体の更なる御発展と、御参会の皆様の御健勝、御多幸を心よりお祈り申し上げまして、挨拶といたします。

第44回秋田県身体障害者福祉大会開催要綱

1　趣　　旨

身体障害者自らによる障害の克服や自立、社会参加に加えて、ノーマライゼーションの理念のもとでの生活の安定と福祉の向上を実現するためには、県民の理解と積極的な協力が必要である。そのため、身体障害者及び関係者が一堂に会して秋田県身体障害者福祉大会を開催し、障害者福祉への県民意識の高揚を図るとともに、功労者の表彰を行うことにより、本県における身体障害者福祉の向上と住みよい地域社会づくりに寄与するものとする。

2　主　　催

秋田県
社会福祉法人秋田県身体障害者福祉協会

3　協　　賛

秋田港ロータリークラブ　　秋田北ロータリークラブ
秋田南ロータリークラブ　　秋田中央ロータリークラブ
秋田西ロータリークラブ（順不同）

4　後　　援

秋田県教育委員会　秋田市　秋田県市長会　秋田県町村会　社会福祉法人秋田県社会福祉協議会　社会福祉法人秋田市社会福祉協議会　日本赤十字社秋田県支部　社会福祉法人秋田県共同募金会　秋田県民生児童委員協議会　一般社団法人秋田県医師会　一般社団法人秋田県歯科医師会　一般社団法人秋田県薬剤師会　公益社団法人秋田県看護協会　公益社団法人秋田県手をつなぐ育成会　特定非営利活動法人秋田県精神保健福祉会連合会　一般社団法人秋田青年会議所　公益財団法人秋田観光コンベンション協会　秋田魁新報社　朝日新聞秋田総局　毎日新聞秋田支局　読売新聞秋田支局　産経新聞秋田支局　日本経済新聞社秋田支局　河北新報社　時事通信社秋田支局　共同通信社秋田支局　北羽新報社　北鹿新聞社　ＮＨＫ秋田放送局　ＡＢＳ秋田放送　ＡＫＴ秋田テレビ　ＡＡＢ秋田朝日放送　エフエム秋田　ＣＮＡ秋田ケーブルテレビ（順不同）

5　日　　時

令和８年7月17日（金）13時00分開会
15時30分閉会

6　日　　程（予定）

12:15　13:00　13:15　14:00　14:30　14:40　15:30

受付	第１部				第２部		休憩	第３部	閉会
	開会	挨拶	表彰	祝辞	体験発表	宣言・決議		アトラクション	

7　会　　場

秋田市にぎわい交流館ＡＵ　３階「多目的ホール」
秋田県秋田市中通１丁目４－１

8　参加予定人員

200名

9　参加対象

県内に居住する身体障害者、身体障害者相談員、民生児童委員、社会福祉関係者、青年会議所関係者、ロータリークラブ関係者、ボランティア、一般県民の方等

表彰受賞者名簿

【秋田県知事表彰】

◎自立更生者（１名）

No	市町村名	氏　　名
1	潟　上　市	小笠原　ヨウ子

◎団体育成功労者（３名）

No	市町村名	氏　　名
1	横　手　市	五十嵐　国　夫
2	北 秋 田 市	熊　谷　多知子
3	大　館　市	渡　邊　敏　夫

【日本身体障害者団体連合会会長表彰】

No	市町村名	氏　　名
1	由利本荘市	三　浦　良　明

【秋田県身体障害者福祉協会会長表彰】

◎自立更生功労者（９名）

No	市町村名	氏　　名
1	秋　田　市	藤　本　和　夫
2	横　手　市	黒　澤　民　夫
3	横　手　市	高　橋　信　夫
4	由利本荘市	佐　藤　アキエ
5	由利本荘市	正　木　美　一
6	潟　上　市	齊　藤　榮　子
7	潟　上　市	舘　岡　麗　子
8	北 秋 田 市	赤　石　イク子
9	羽　後　町	米　山　和　美

◎団体育成功労者（２名）

No	市町村名	氏　　名
1	に か ほ 市	阿　部　ツヤ子
2	八　峰　町	菊　地　昌　子

大会宣言（案）

私たちは本日、県内各地から多くの仲間が集結し、第４４回秋田県身体障害者福祉大会を開催することができた。

秋田県身体障害者福祉協会は、これまで障害のある人たちに寄り添い、障害者施策の促進と、障害の特性に配慮した環境の整備に、市町村身体障害者協会や行政と力を合わせて取り組んできた。

社会全体や日常生活において依然として不当な差別的取扱いが残る中、災害時をはじめ、いかなる場面においても、障害を理由に不利益を受けたり、孤独や孤立に陥ったりすることがあってはならない。

私たちは、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、歩みを止めることなく前進を続けて行こう。

今日ここで心をひとつにした私たちは、障害によって分け隔てられることなく、誰もが安全に安心して暮らせる地域共生社会の実現を目指し、一致団結して行動することを誓い、ここに宣言する。

令和８年７月１７日
第４４回秋田県身体障害者福祉大会

大会決議（案）

私たちは、本大会を契機に一致団結を図り、自立と共生の社会の実現を目指し、本日の大会において次のことを決議する。

一、地域から連携の輪を広げて、
組織の強化を図ろう

一、障害者施策に積極的に関わり、
障害福祉を推進させよう

一、一人ひとりの障害理解を進めて、
お互いに人格と個性を尊重し、
支え合おう

令和８年７月１７日
第４４回秋田県身体障害者福祉大会

ダックスムーン

～結成44周年～

ムーン三浦（三浦栄一）・ダックス木村（木村孝明）の ポップスデュオ

秋田のポップスシーンの先駆的役割を果たす。

エフエム秋田のラジオ番組「ダックスムーンのランチde'ポップス」(毎週土曜12:00～)のパーソナリティを務めている。

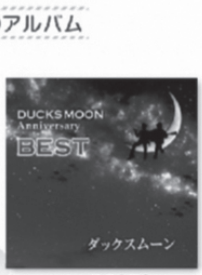
NHK「ヤングミュージックフェスティバル'83」秋田県グランプリ、「サウンドコンテスト'84」全国大会で優秀賞を受賞。結成以来、一貫してふるさとに根ざした音楽づくりを行い、秋田から質の高い音楽、心揺さぶる多彩楽曲を制作・発信し続けている。

積極的なライブ活動を展開し、広域的な地域イベントである「大館きりたんぽまつり」や「大館アメッコ市」などのテーマ曲を制作、メインアーティストとして盛り上げている。生誕100年を記念して行われた「HACHI100プロジェクト」の応援パートナーとしても活躍。また、2024年Apple Musicのタイ国内のJ-POPアルバム部門で7位にランクイン。



ムーン三浦
ダックス木村

CDアルバム



7th「Anniversary BEST」2枚組 30曲入り



1st「あ・き・た My セレナーデ」



2nd「あきた My Lovers」



3rd「星空」



4th「With your smile」



5th「僕らの宝物 ～School Memorial Song Collection～」



6th「純 愛」

シングル・ミニアルバム

- 「きりたんぽ物語」(※大館駅下り発車メロディ、「大館きりたんぽまつり」テーマソング)
- 「ハチ公物語/おこう物語」
  (※ハチ公物語 大館駅上り発車メロディ)(※おこう物語「大館アメッコ市」テーマソング)
- 「八乙女セレナーデ」(大仙市中仙)
- ミニアルバム「刺繍花」

ラジオ	エフエム秋田「ダックスムーンのランチde'ポップス」 毎週土曜日　昼12:00～12:25
テレビ	●AKT秋田テレビ「JAみどりの広場」テーマソング、CMジングル ●AAB秋田朝日放送「2015ふるさと手作りCM大賞」大賞受賞曲「星空」
カラオケ	●DAM、JOYSOUND きりたんぽ物語、ハチ公物語、星空、etc…
JR大館駅発車メロディ	●1番線「ハチ公物語」 ●2番線、3番線「きりたんぽ物語」
秋田内陸線阿仁前田温泉駅 駅メロ	●「四季美湖物語」

X(エックス) ダックスムーン ▶▶▶
https://x.com/ducksmoon1982

ファンクラブのお問い合わせ ▶▶▶
E-mail：ducksmoon.fc@gmail.com

ライブやコンサートのご依頼・お問い合わせ ▶▶▶ office ダックスムーン
E-mail：office.ducksmoon@gmail.com